

J R 芦屋 駅 南 地 区

まちづくり協議会 NEWS



創刊号

平成26年7月

[発行] JR 芦屋 駅 南 地 区 まち づ くり 協 議 会



『JR 芦屋駅南地区まちづくり協議会』を設立しました！

「JR 芦屋駅南地区まちづくり研究会」を解散し、
新しい組織「JR 芦屋駅南地区まちづくり協議会」を設立しました。

7月12日（土）に上宮川文化センターにて「JR 芦屋駅南地区まちづくり研究会（以下、「研究会」という。）」の解散総会及びまちづくり計画を具体的に検討し決定していくための新しい組織「JR 芦屋駅南地区まちづくり協議会（以下、「協議会」という。）」の設立総会を行いました。（各総会の詳細については、次ページ以降に掲載。）

研究会の解散総会では、平成26年度の活動及び収支決算について報告があり、また、研究会の解散について、承認されました。

続いて行われた協議会の設立総会には、山中市長にもご出席をいただき、これからのJR 芦屋駅南地区のまちづくりを進めていくにあたっての想いについて力強くお話をいただきました。その後、協議会の設立・活動計画・予算案も原案どおり承認されました。



山中市長のご挨拶（一部抜粋）

順調に研究会等を重ねられ、ひとつの区切りとして今日を迎えられたと思います。よほどの天変地異がないかぎり、このまま進んでいくという強い決意であります。

地元の皆さまと一体となりどこにも負けない事業にしていきたいと強く思います。100年経って時代が変わっても「このまちづくりを進めた先人はすばらしかった」と言われるような事業を地元の皆さまと一緒にやっていきたいと思っております。今後とも一層のご協力をお願いいたします。





『JR 芦屋駅南地区まちづくり研究会』解散総会の概要

●研究会活動について

平成 25 年度、市と合同で勉強会を開催し「まちづくり方針(案)」をまとめ、平成 26 年 5 月には市に対してまちづくりに関する提案書を提出し、より具体的にまちづくり計画を検討していく段階となっています。

そこで、新たな活動組織(協議会)への組織改編(移行)を行うこととして、研究会の活動を終了するとともに、研究会組織の発展的解消を図ることとしました。

●平成 26 年度 活動報告

事 項	概 要
総会の開催	第 24 回 (H26.5.17) 解散総会 (H26.7.12)
世話人会の開催	第 53 回～第 55 回(計 3 回)
(仮称)まちづくり協議会準備会の開催	第 1 回～第 2 回 (計 2 回)
市へまちづくり方針(案)の提案書提出	H26.5.22
ニュース発行	Vol.36～Vol.38 (計 3 回)

●平成 26 年度 収支決算報告

<収入の部>

費 目	決 算 額	摘 要
補 助 金	400,000	市からの補助金
雑 収 入	0	
繰 越 金	2,420	平成 25 年度からの繰越金
合 計	402,420	①

<支出の部>

費 目	決 算 額	摘 要
会 議 費	0	
調 査 研 究 費	0	
広 報 費	0	
通 信 費	11,550	会議案内、ニュース送付等
事 務 費	0	
予 備 費	0	
合 計	11,550	②

・平成 26 年度残金 390,870 円 (①-②)

((仮称)JR 芦屋駅南地区まちづくり協議会活動予算に引継)

●研究会区域図





『JR 芦屋駅南地区まちづくり協議会』設立総会の概要

●設立趣旨

当協議会は、『JR 芦屋駅南地区まちづくり研究会(H10.6.21 発足、H26.7.12 解散)』の設置目的であった“JR 芦屋駅南地区が、駅前にふさわしい魅力あるまちになること”を引継ぎ、また、長年にわたる研究会活動の経過を十分に踏まえつつ、今後、早期事業化を図るための必要な事項について、芦屋市と協働して具体的な検討を行い決定していくため設立する。

●平成 26 年度 活動計画

1) まちづくりに関する調査研究協議、計画立案活動

- ①JR 芦屋駅南地区にふさわしいまち並み誘導イメージの検討(魅力的でおしゃれなまち並みの誘導等)
- ②JR 芦屋駅南地区独自のルールづくりの検討(魅力的なまち並み誘導、環境マナーの誘導等)
- ③JR 芦屋駅南地区整備促進手法の検討
- ④その他、JR 芦屋駅南地区まちづくり研究に必要なこと

2)まちづくり協議会構成員等への広報・啓発・研修活動

- ①まちづくり協議会ニュース等の広報紙の発行
- ②まちづくりに関する説明会、勉強会、懇話会等の実施
- ③その他、協議会構成員等への広報・啓発・研修活動に必要なこと

3)まちづくり協議会の協議の運営活動等

- ①役員会、総会等の開催
- ②行政との協議、調整(要望書・提案書の提出を含む)
- ③関係機関、各種団体等との協議、調整
- ④まちづくりに関する勉強会の運営・開催
- ⑤その他、まちづくり協議会の協議、運営に必要なこと

●平成 26 年度 活動予算

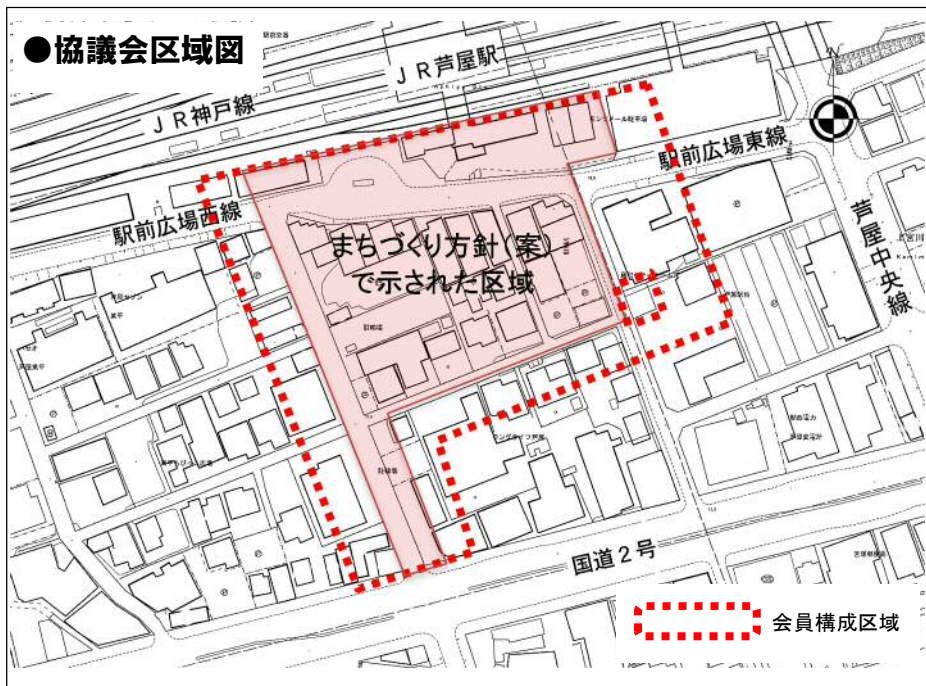
<収入の部>

費目	予算額	摘要
補助金	0	市からの補助金
雑収入	1	銀行利息等
繰入金	390,870	JR 芦屋駅南地区まちづくり研究会
合計	390,871	

<支出の部>

費目	予算額	摘要
会議費	30,000	総会、役員会等開催費用
調査研究費	300,000	資料作成、講演会、先進地視察等費用
広報費	30,000	まちづくりニュース発行等
通信費	8,450	会議案内、ニュース送付等
事務費	22,421	消耗品等
予備費	0	
合計	390,871	

●協議会区域図



●平成 26 年度

協議会役員(敬称略)

会長	喜田 清左衛門
副会長	馬淵 美代 森 百代
会計	小材 天良
委員	田中 肇 喜田 和子
監事	大竹 吼一



勉強会での意見交換

設立総会終了後に、これまでの検討のふりかえりとして、勉強会を行いました。

今後は「計画検討会」を開催し、まちづくりをどう進めていくかなどについて、検討を重ねていきたいと考えています。



【参加者】 JRとはどのように進めていくのか。

JRは協議会には出席されないのか。来たからといって、会員であると決めつけられないので、とにかく来てほしい。

「駅前を良くするのではなく、芦屋駅を良くする」という意気込みをJRに投げかけて行ってほしい。

【事務局】 駅をどうするのかについての案をJRでも検討している。今年の秋頃には（市に）計画案を提示できると聞いている。今後、「計画検討会」を月2回程度開催予定であるので、JRとも頻度を高めて意見交換していきたい。

【参加者】 駅の通路部分など、今は駅の南北をつなげる通路というイメージしかない。お店が並んでいる回廊という感じになれば楽しいと思う。

【事務局】 駅と駅前施設の連続性をどう創っていくか、いかに相互の魅力を高めていくか、などについても、これから勉強し、夢を語りながら、検討を進めていきたい。

第1回計画検討会を下記の日程で行います。ぜひご出席ください。

日時：平成26年8月2日（土）午前10時30分より

場所：上宮川文化センター 3階 大会議室

内容：JR芦屋駅南地区整備基本計画案の作成にあたって など

■お問い合わせ先

JR芦屋駅南地区まちづくり協議会

(事務局)〒659-8501 芦屋市精道町7-6

芦屋市都市建設部都市整備課

☎ 0797-38-2074 FAX 0797-38-7974